一般社団法人神奈川県作業療法士会　第 10 回社員総会議事録

令和 5 年（2023 年）5 月 14 日午前 10 時 00 分、神奈川県横浜市中区寿町 1－4 神奈川県立かながわ労働プラザにおいて、一般社団法人神奈川県作業療法士会（以下、本会）第 10 回社員総会を開催した。

議決権のある正社員総数(2022 年 5 月 14 日現在の代議員総数)	76 名
代議員の議決権の数(本会定款第 40 条より)	代議員総数の 3 分の 1 以上の出席
議場出席代議員数	35 名
議決権行使書数	14 名
委任状数	26 名
議決権の総数(出席者総数)	75 名

総会役員	議長	田中　秀和
	議事運営委員	金子　康
		黒木　裕介
	書記	小泉　雅哉
	議事録署名人	水島　加奈子
		牧山　大輔

出席理事監事は次の通り

A 代表理事　神保　武則	H 理事　奥原　孝幸	O 理事　望月　強併
B 理事　田中　ゆかり	I 理事　佐藤　隼	P 理事　西川　航平
C 理事　金山　桂	J 理事　遠藤　陵晃	Q 理事　大郷　和成
D 理事　吉本　雅一	K 理事　佐藤　範明	R 監事　錠内　広之
E 理事　玖島　弘規	L 理事　戸塚　香代子	S 監事　野々垣　睦美
F 理事　神田　崇央	M理事　木村　修介	
G 理事　佐々木　秀一	N 理事　澤口　勇	

19 名の理事・監事が議場にて出席。1 名が欠席。その他、選挙管理委員長池田公平氏、顧問渡邉愼一が出席。

定刻になったので、吉本雅一事務局長は開会に先立って、開会のあいさつ、議案書の記載訂正、感染対策をはじめ注意事項について説明した。また議事録作成と記録に利用する目的で写真撮影と録画を行うことを説明し会場の承認を得て録画を開始した。

続いて議長団の選出に移り議長は田中秀和氏が立候補により選任された。議長の議事進行により議事運営委員は金子康氏、黒木裕介氏、書記は小泉雅哉氏、議事録署名人は水島加奈子氏、牧山大輔氏が立候補により選任された。

代表理事神保武則氏挨拶により社員総会の開会を宣言し、第 10 回社員総会を開始した。続いて、議事運営委員金子康氏より、総会成立及び総会議事運営案について以下のように提案し承認された。

Ⅰ．総会の成立

2023 年 5 月 14 日現在の代議員総数は、(76 名）で、午前 10 時 7 分現在、代議員総数のうち（35 名）が出席し、(41 名）が欠席、議決権行使書が（14 通)、委任状が（26 通）であり、議決権の総数は(75 名)で、総会開会の定足数、総会員総数の 1 / 3 以上を満たしており、本総会は成立していることを確認し報告された。

また下記の議事運営案を提示し賛成多数で承認された。

１．本総会には、第 1 号、第 2 号、第 3 号、第 4 号、第 5 号、第 6 号、第 7 号、第 8 号議案の他には議案は提出されていない。

２．第 1 号議案及び第 2 号議案は 2022 年度の事業及び決算報告であるので一括して説明・審議する。

３．同様に第 3 号議案及び第 4 号議案は 2023 年度の事業計画及び予算案であるので一括して説明・審議する。

４．2023 年～2026 年度中・長期計画も併せて説明する。

５．本総会には定款・規程に関する議案が複数提出されています。第 5 号議案と第 6 号議案は一括して説明・審議する。

６．第 7 号議案、第 8 号議案はそれぞれ個別に説明・審議する。

Ⅲ．第 1 号議案　2022 年度（令和 4 年度）事業報告

2022 年度（令和 4 年度）事業報告について田中ゆかり副会長より説明した。質疑はなかった。

採決：賛成 75 名、保留 0 名、反対 0 名、賛成多数（1/2 以上）と認め承認

Ⅳ．第 2 号議案　決算報告ならびに監査報告

2022 年度決算報告について、財務部担当理事の玖島弘規氏より説明した。また決算書の訂正(積立金、次年度繰越金、支出合計金額の訂正)について説明した。野々垣監事より監査について説明し、活動ならびに収支が健全に行われていることを報告した。質疑はなかった。

採決：賛成 75 名、保留 0 名、反対 0 名、賛成多数（1/2 以上）と認め承認

Ⅴ．第 3 号議案　2023 年度（令和 5 年度）事業計画（案）

2023 年度(令和 5 年)事業計画(案)について神保武則会長より説明した。併せて 2023～2026 年中・長期計画(案)について説明した。

VI. 第 4 号議案　2023 年度（令和 5 年度）予算（案）

2023 年度（令和 5 年度）予算（案）について、財務部担当理事の玖島弘規氏より説明した。

第 3 号議案ならびに第 4 号議案に対する質疑については以下のように行われた。

Q 1（国際医療福祉大学　出口弦舞氏）：会員の情報管理については、日本作業療法士協会と同様に会員の連絡先(メールアドレス)についても管理し、有効に活用していくことが良いと思うが、当会でも計画しているのか。またメールアドレス情報を活用するうえで、もし課題等があれば共有してほしい。

A 1（吉本雅一事務局長）：当会としては会員情報の再調査を検討している。日本作業療法士協会が進めている県士会員＝協会員の活動に向けていることもあるが、当会としてはどのような地域にどのような会員(経験年数、領域、地域事業への協力、保有資格など)が在籍しているのか把握に努め、当会の事業運営(作業療法士の有効活用や教育の推進等)に活用していきたいと考えている。今後会員調査を依頼することを検討している。

課題としては個人情報の保護に関する懸念があると予想されている。個人情報の取り扱いについては当会規程に基づき厳重に管理することに引き続き務め、情報提供と有効活用について会員のみなさまにご理解ご協力いただきたいと考えている。

A 2（旭中央総合病院　福留大輔氏）：会員増ワーキンググループの活動の効果について教えてほしい。

Q 2（吉本雅一事務局長）：昨年度検討した活動(新入会員向け研修、研修会参加非会員への入会勧誘、養成校への説明会、対面での新入会員オリエンテーション等)については、順次実施していく予定です。4 月現在入会者数は 16 名であり、効果については今後の推移を確認しながら検証していく予定です。

Q 3（旭中央総合病院　福留大輔氏）：昨年度も養成校への説明会については実施されたが効果は出ていないのか

A 3（佐藤隼理事）：本活動については効果検証中です。今後も養成校とも積極的に連携し協働していく予定です。

Q 4（旭中央総合病院　福留大輔氏）：エリア化推進委員会の地域支援活動助成金事業は具体的にどのような事業が対象なのか。また予算案では助成金の計上がされていないが、事業費はどこから捻出するのか。

A 4（大郷和成理事）：会員同士による団体・グループが県民に対する活動を行う際に支援する事業となっている。2022 年度は実施までに至らなかったため、2023 年度から試行していきたいと考えている。今後公募をホームページ、ニュースで行い審査し実施できるようする予定です。

A 4（玖島弘規理事）：事業費については現段階では担当部署の試行段階ということも踏まえて雑費で計上している。今後実態に合わせて助成金としての計上を検討していく。

Q５(国際医療福祉大学　出口弦舞氏)：新卒入会者については免許登録が４月下旬から５月上旬くらいとされているため、5～6 月の入会者が増えることが予測されると思う。今後の活動に期待したいと思う。
A５(吉本雅一事務局長)：ご意見の通り上半期がトレンドとなると感じている。積極的に入会活動を進めていきたい。ぜひ会員のみなさまからも所属施設での入会勧誘にご協力をいただきたい。
A５(神保武則会長)：直近３年間の入会退会数推移について共有をいたします。新型コロナウィルス感染症流行前の 2019 年度は入会 219 名､退会 117 名で 102 名増となっています。2020 年度は入会 117 名､退会 118 名で１名減となっています｡2021 年度では入会 159 名、退会 110 名で 49 名増、2022 年度(2 月まで)は入会 126 名、退会 117 名で９名増となっています。年度ごとに違いはありますが非常に厳しい傾向となっています。

第３号議案　採決：賛成 75 名、保留０名、反対０名、賛成多数（1/2 以上）と認め承認
第４号議案　採決：賛成 68 名、保留１名、反対０名、賛成多数（1/2 以上）と認め承認

Ⅶ. 第５号議案　定款の修正について
　一般社団法人神奈川県作業療法士会総会規程定款 26 条、第 36 条、第 48 条の一部修正について神田崇央理事より説明した。質疑はなかった。採決の前に、定款の変更の場合、「第 72 条 本定款の変更には、総会において代議員総数の半数以上であって、代議員総数の４分の３以上の議決権を有する者の同意を得なければならない｡」ことになっている。代議員の半数以上が議決権行使あるいは委任状を提出していることが確認され採決に移った。
採決：賛成 75 名、保留０名、反対０名、賛成４分の３以上と認め承認

Ⅷ. 第６号議案　規程の廃止について
　一般社団法人神奈川県作業療法士会総会規程、選挙管理規程、理事会規則、委員会規則、費用弁償規則、組織規程の一部修正について神田崇央理事より説明した｡質疑はなかった。
採決：賛成 75 名、保留１名、反対０名、賛成多数（1/2 以上）と認め承認

Ⅸ. 第 7 号議案　一般社団法人日本作業療法士協会との「会員の個人情報の取り扱いに関する覚書(改定案)」の締結について
一般社団法人日本作業療法士協会との「会員の個人情報の取り扱いに関する覚書(改定案)」の締結について神保武則会長より説明した。質疑はなかった。
採決：賛成 75 名、保留０名、反対０名、賛成多数（1/2 以上）と認め承認

Ⅹ．第８号議案　理事監事役員改選について
　議長は、役員全員が本総会の終結をもって任期満了退任するのでその改選の必要がある

旨説明した。池田公平選挙管理委員長から立候補と理事会推薦により理事 18 名、監事 2 名の定数となったと説明した。質疑はなかった。
採決：賛成 74 名、保留 1 名、反対 0 名、賛成多数（1/2 以上）と認め承認

理事　神保　武則	理事　田中　ゆかり	理事　吉本　雅一
同　玖島　弘規	同　佐々木　秀一	同　奥原　孝幸
同　佐藤　隼	同　佐藤　範明	同　澤口　勇
同　遠藤　陵晃	同　望月　強併	同　神田　崇央
同　金山　桂	同　青木　啓一郎	監事　錠内　広之
同　神保　洋平	同　山勢　健太朗	同　野々垣　睦美

なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

議長は以上をもって全議案が承認されたので閉会を宣し午前 11 時 35 分閉会し、議長団は解任となった。

議長団の解任後、新理事の自己紹介、退任する役員からのあいさつを行った。加えて 10 月より開催される第 19 回神奈川県作業療法学会の藤本一博学会長より学会についての説明と、より多くの参加協力についてお話をいただいた。また当会の渡邉愼一顧問よりご挨拶をいただいた。吉本雅一事務局長より、意見交換のあった会員情報の把握と個人情報の適正な管理について進めていくことと、代議員、会員のみなさまの協力のもとに当会の運営と発展に努めていくことをお願いし、一般社団法人神奈川県作業療法士会第 10 回社員総会を終了した。

上記の決議を明確にするために、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれには記名押印する。

令和 5 年（2023 年）5 月 14 日

一般社団法人神奈川県作業療法士会第 10 回社員総会

議長　田中　秀和　認印

議事録署名人　水島　加奈子　認印

議事録署名人　牧山　大輔　認印